

CLUB



ノベトキナルミが夏の東北を走る!

毎月14日発売
クラブ・ハーレー

定価 980yen

2013年10月号(毎月14日発売)
9月14日発売
第13巻第10号通巻148号

2013
October
Vol.159

HARLEY

Ride the HARLEY-DAVIDSON.

Thanks
40th
anniversary
出版社

14年モデルは
デザインが進化
水冷ビッグツインは
登場するぞ!!
ツインも



HARLEY PEDIA

MOTOR CLOTHES
PERFORMANCE PARTS
CUSTOM PAINT
HI-TECH TOOL
MOTORCYCLE BOOTS
AND...MORE!

特大号
ネットじゃ見れない百科事典。
ハーレーペディア



ハーレーのエンジンをよりパワフルなものにするものひとつに過給機がある。つまりスーパーチャージャーやターボチャージャーといった装置で、通常エアクリナーから吸いこむ空気をファンなどを使って強制的に取り込むものだ。

トライジャで製作したこの2台についてはプロチャージャー製のスーパーチャージャー。クランクの動力を使って車体左についているファンを回転させる。そこから吸いこまれた空気を圧縮し、エンジンの中へと押し込む。すると単純に吸気量が増えるので、エンジンがより効率よく回るのだ。

過給機を付けると乗りづらくなるのでは？と思われがちだが、実際に走ってみると、その乗りやすさに驚かされる。低速はマイルドに、回転を上げていくとパワーが加わっていくのがわかる。つまり高速走行はもちろん、ストップ&ゴーが多い街中でも快適に走れるというわけだ。

取り付けはモデルによって加工が必要ではあるが、基本的にボルトオン。インジェクションチューニングさえ施せば、パワフルかつ快適な走りが入るぞ。

ブランド概要

独自のなカスタムを作り続ける大阪のショップ。代表岡本さんがプロデュースし、手練れのメカニック達が作り上げるカスタムは、スタイリングもさることながら、乗りやすさにこだわるライトチューンからハイパワーを出すセッティングまで幅広く対応してくれる



スーパーチャージャーはクランクが回ることによって動くため、アクセルからダイレクトに作用する。エンジン始動時のギョウギョウというサウンドが特徴的だ

ハーレーカスタム、未来を占う！
②
過給器システムで
モアパワー化が常識!?



ロングフォークを組んだバガーチョッパー。適切なトレイルになっているため、高速走行時にもぶれにくく、ハイスピード巡航が可能



写真左のインタークーラーは取りこんだ空気を冷やし、圧縮するための装置。ノーマルのままでは溶接痕が目立つため、トライジャで加工し、車体のスタイリングにマッチさせている。圧縮された空気はスロットルボディを経由して、大量の混合気となりエンジン内へ

流線型のパーツを多用し、マットブラックでまとめたオトナなバガー。スタイリングだけでなく、走りも目立ち度満点仕様



こちらの車両はロアフェアリングが付いているため、インタークーラーを介さず直接ファンからの吸気に頼っている。インタークーラー仕様には比べてやや効率は落ちるもの、十分すぎるほどの混合気を吸うことができる



Column



現在キャブ仕様を製作中!

過給機は空気を強制的に送り込むため、キャブのように負圧で混合気を作るシステムには向かない。そこでインジェクションモデルへの取り付けが推奨されているが、トライジャでは電磁ポンプを取り付けて、キャブながら噴射量を制御できるようにカスタムを進めている

Trijya

Brand

トライジャ

text/T.Numao 沼尾哲平 photo/D.Mochiki 持木大助
取材協力/トライジャ TEL072-970-3110 www.trijya.com